

2023年12月

お客様
お取引先様 各位

日本マイクロソフト株式会社

2024年4月からの価格改定に関するご案内

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

このたび、マイクロソフトでは日本円の為替変動に伴い、2024年4月から、コマースライセンス プログラムを対象にした全てのオンプレミス製品とオンラインサービスを一律 20%、Azure は 17.1% 引き上げを行うこととなりました。新価格は、2024年4月度の価格表から適用され、このタイミング以降の契約更新や新規契約のお客様に適用されます。

マイクロソフトは、ソフトウェア製品およびオンラインサービスの現地価格の影響を定期的に評価し、地域間の合理的な整合性を確保しており、今回の変更はその評価の結果により、米ドル水準に近い実勢価格に調整した結果となります。なお、ハードウェア（Surface 等）またはコンシューマ向けに提供している Windows, Office 及び Microsoft365 サービス等は対象としておりません。

今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 価格改定適用開始日：2024年4月1日
2. 対象となるライセンスプログラム：Enterprise Agreement、Enterprise Subscription Agreement、Enrollment for Education Solutions、Microsoft Products and Services Agreement (MPSA)、Select Plus、Open Value、Open Value Subscription、Open Value Subscription-Education Solutions、School Agreement、Microsoft Cloud Solution Provider(CSP)*1、Web Direct (MOSP)、SPLA、ISV-Royalty
3. 対象となるお客様：法人、公共機関、教育機関、非営利団体（上記のライセンスで契約、契約更新されるお客様）
4. 価格改定対象製品と値上げ幅：オンプレミス製品、オンラインサービス 一律 20%、Azure 17.1% *1

※1 CSP で提供される Azure Plan は為替変動型となっているため今回の価格改定の対象ではございません。CSP で提供される、永続型ライセンス (SW in CSP) はオンプレミス製品になります。

※ 価格改定については <https://news.microsoft.com/ja-jp/2023/12/06/231206-information> も参照をお願いいたします。

[お問い合わせ先]

マイクロソフトの製品がリセラーを通じて販売される間接販売の場合、最終価格と販売通貨は引き続きリセラーによって決定されます。最終販売価格に関するご質問は、お取引のあるパートナー様にお問合せをお願いいたします。

以上